十一日刊
磐城時報
（大正八年三月七日第三種郵便物認可）
福島縣石城郡平町紺屋町十番
編輯兼發行人　岡田弘成
印刷人
福島縣石城郡平町紺屋町十番
印刷所　加納活版所
福島縣石城郡平町紺屋町十五
發行所　磐城時報社
一部金貳錢　一ヶ月金卅錢
廣告料一行十四字詰金五十錢
△日刊（日曜、祭日）休刊

畑山知事以下の來賓を迎え
記者倶樂部主催大觀櫻會
福引その他の余興に爆笑哄笑
昨夕尼子亭で大華豪の宴

在平日刊記者倶樂部主催の大觀櫻會は花に先駆けて昨十日夕午後六時半から松ヶ岡旗亭尼子亭大廣間に於いて今年花見のトップを切つて華々しく開宴、此の日十一日擧行される小名濱水産講習所開所式臨席の爲めに午後六時二十二分平着列車で來郡した本縣知事畑山四男美氏は官房主事竹内氏を從えて特に此の大觀櫻會に來賓として出席した外代議士佐藤庄太郎、前代議士木村清治、青沼平町長、横山平警察署長、唯野稅務署長、野崎、萩原兩縣會議員、山本片倉所長石山共濟病院長、關内、佐々木兩町會議員、平製氷專務松本一郎、酒井町助役、磐炭、入山、古河各炭礦代表、中村常磐銀行吉田福島貯蓄兩支店長等その他來賓二十數氏出席、記者團側は佐藤東朝、坂本讀賣、野澤時事金子報知、大竹、齋藤いはらき大島河北、山田福新、馬目民友島田民報、川崎、橋本、坂本、梅崎常磐記者、田村本社等出席

平町の地下採堀問題は既報の如く去五日町會終了後協議會に入になり

萩原義雄（民）關内正一（政）多田井笑次郎（政）馬目雅治（民）猪狩觀德（中）の五氏に井上議長、野崎副議長を加へて七委員を擧げ調査委員を組織する事に決定散會したが最近町民の輿論は眞に學說的並に技術方面で地上市街地に被害あるとするならば勿論地下採堀に反對すべきも「あるよりはない方が安全だ」と言程度の理由では殆んど無盡藏と稱される平町地下の寶庫を解放する方が町百年の繁榮と飛躍を期す上に有益で反對すべきものではないとして漸次採堀を可とせんとする空氣濃厚となり此れに對し、螢雪會を始め一部町民間には此の地下採堀を以つて平町の一大危機なりとして依然强硬に反對を呼び、既に町會を動かして飽まで反對を決定せんと策動してゐる向もあり、問題落着までは相當の紛糾あるものと豫想され調査委員會の態度は各方面から深甚の注目を拂はれてゐる。

に對し畑山知事來賓總代として思はざる在平記者團主催觀櫻の盛宴に列する事の出來た事は感激に不堪、此の樣な喜びを得た事は自分の過去に絶無で平地方名流の諸氏と膝つき合はせて櫻蕾の風情を樂しむ事は記者各位の御好意によるもので深甚の謝意を表すと喜びの挨拶を爲し、次いで中島孤舟君の余興手品數種公開後呼物の福引に入れば馬目民友の聲高らかに呼ぶ聲につれて滿場哄笑爆笑相次ぐ、殊に愉快なのは畑山知事の

氣味の惡るい化物……ゲタ〳〵笑ふ……で高下駄一足

佐藤代議士の

鐵のハンカチーフ……揉むにもめない……で晒しが一反

木村前代議士のが

不完全な飛行機……すぐ落ちる……で紛石鹽一袋

最傑作は野崎縣議の

嫣天下……尻りにしく……で

座布團が一枚

青沼町長のは

歸る〳〵と口には言へど……

醉ふたふりして横になる……

で女枕が一ヶ

萩原縣議のが

秘密を素つ破拔かれ……赤くなつたり青くなつたり……で

色鉛筆一本

最も可愛そうなのが横山平署長

サア事だ下女鉢卷を腹にしめ……身もち……で餅がたつた

三切れは悲慘

その他手掬り一つを當てた半玉てまり、生きた鷄一羽を得て大喜ひの福清小えん、ナベ一ッの升美等々、覺の間平花街えり拔きの美妓十余名渾間を斡旋空前の盛會を極めて春宵漸く更ける頃散會した。

平町の地下採堀
果して是か否か？
注目される調査委員會の態度

り學說技術兩方面に充分の調査を盡し賛否の意見を答申する事

水産講習所開所式擧行

小名濱水産講習所の開所式は既報の如く今十一日午前十時から畑山知事、佐藤代議士以下を迎えて水産試驗場構内に於いて盛大に擧行した。

澤渡劍道軍遂に
三年連續成覇
同点の湯本決戰に惜敗
昨日の武道大會

（昨報）忠魂祭恒例の武道大會は十日から松ヶ岡上に假設の武道場で本縣警察武道教士小川文章五段、平署鈴木忠正五段、同高松四段その他審判の下に刀尖火を發するばかりの猛烈な戰の蓋が切つて落された結果は左の如く澤渡村、湯本町ともに十六点を讓得最後の決勝戰を行つたが湯本軍武運つたなく敗退斯くて榮えある大優勝旗は三たび澤渡軍の手に獲得された以下各町村の成績は

△一等澤渡村十六點、二等湯本町十六点、三等好間村十五点、四等四倉町、高久村十一点、五等内郷村十点、六等平、以上各れも初段斯〳〵て知事賞は町、磐崎村九点、七等大野村赤井村、飯野村各六点、八等玉川村五点、九等江名町四点次いて高点試合を擧行

△一等田村佐武郎（好間）二等大間好雄（大野村）三等伊達頼光（磐中）四等佐藤傳一（澤渡村）五等鈴木佐（玉川村）

有段者大會は

磐中劍道部の至寶蛭田末藤初段の健闘物凄く老練高段の各選擧を鎧袖一觸無人の野を行く樣に薙ぎ倒して天晴れ優勝の榮冠を得た

有段者對抗戰

△一等蛭田末藏（磐中）二等三瓶喜雄（澤渡）三等小野五郎（湯本）四等高子與三郎（平署）

劍道田村佐武郎（好間）弓道鈴木平太郎（平）銃劍術鈴木春雄（夏井）の三君に授與され午後五等盛會裡に閉會した。

空き巢狙ひ專門
四倉署に檢擧さる
材木屋小僧は副業

當時久之濱町字荒蒔材木商酒井元廣方雇人安達郡新殿村生れ管野万太郎（二〇）假名は去五日四倉町字新町鈴木賢二方軒下に在つた中古自轉車一臺價格十五圓を竊取した事發覺十日廣野村駐在淺見川巡査に檢擧され四倉署に送致嚴重取調の結果久之濱驛員猪狩正雄方の不在中奥座敷から現金五圓を竊取、また〳〵去五日同家から一圓五十錢を、去月十九日同町北町酒井菊治方の不在中現金二十五圓を竊取、四月三日午前二時頃柳屋飲食店で一圓五十錢その他空巢を專門に外八件の竊盜を働らいてゐた事を自白した。

美友會美術展
十六日から三日間マルトモ

平町美友會主催の美術展覽會は來る十六、七、八の三日間に亘り平町三丁目マルトモホールに於いて開催する事に決定したが平町美術愛好者からの出陳申込既に五十余点に達し盛會を豫想されてゐる尙十六、七の兩日は特に午後八時まで開場參觀に供する筈。

小名大敷網
漁業開始は
來月上旬頃

小名濱大敷網は今年から靜岡縣高橋亘氏が經營する事になり既に置網を終りその他の準備に着手したから、遲くも五月十日頃までには漁業開始の豫定であり靜岡方面から多數の漁夫入り込み同濱は春職漁期を控えて活氣溢れてゐる。

花時を前に
平署不良狩
新撰組が出動

平町地方に頻りに不良連が横行カフエー活動館等に姿を現はして盛り場荒しを續けてゐるので平署では花見時を期に此等の不良連を一掃すべく近く新撰組の腕利き連が出動一齊に不良狩りを執行する事になつた。

元鐵道員
窃盜を働く

大浦村大字細谷元鐵道員相川忠平（三〇）は去月上旬中同村農木村榮一方の留守宅に忍入り現金十二圓餘在中の墓口一個を窃取した外引續數回に亘り窃盜を働らいてゐた事發覺八日四倉署に檢擧された。

和洋料理

支那そば十錢
ライスカレー十錢
燒飯十錢
天井十五錢
親子井二十錢
御酒十八錢
其他

近日みづ豆を始めます

平南町（上田外科醫院隣）
和洋料理　東亞食堂

有給社員招聘
紳士的奮闘の士を求む
相當優遇す
平町大町
有隣生命保險株式會社
平出張所
所長　鈴木健司

◎春の逸品
シヨール
パラソル
陳列
平 2
電 53

◎向人若なユシツフレ◎
ツヤシワイシンプリポ
◎ポプリン、ベンベルグ絹、新柄特製品◎
◎清新な襟付アウテングシヤツの秀逸品◎
中野洋品店（正）

新發明　透明障子紙
福島、茨城、宮城、栃木四縣下一手販賣
平町四丁目　伊勢屋
發賣元　阿部商店　電話四五番

電話フナ一七イチ番開設
皆様の一心亭で電話を開設しました。どうぞ御利用下さい。
一心亭自慢の
カレーライス……十錢
支那そば……十錢
牛めし……十錢
なべやき……二十錢
天井……二十錢
親子井……二十五錢
平町材木町（聚樂館通）
電話ニセ二番　一心亭

寫眞　撮影所新築記念
本日より四月一杯
斷然半額　奉仕
公園までは無料出張いたします
太陽寫眞館
平町研町公園下

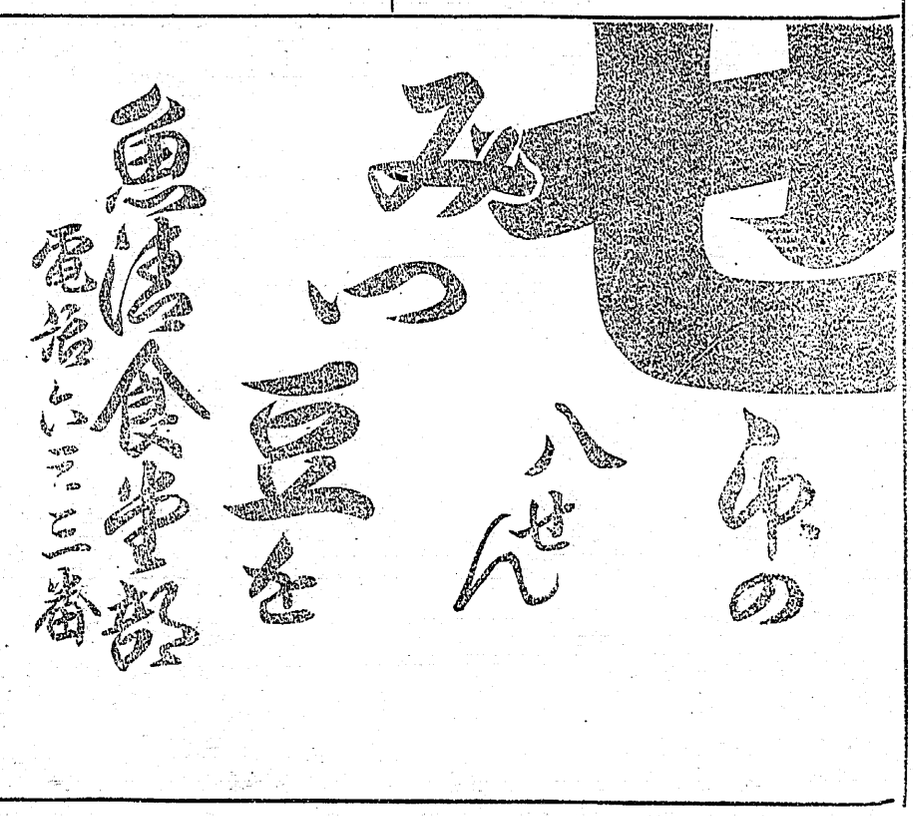
書籍大廉賣
今回東京某大書店の整理品新、古書籍及額椽を澤山に仕入まして皆様を御待ちして居ります。
本日より四月中大廉賣致しますから此機會を逸さず御買上げの程御願申上ます。
新、古書籍　額椽類
袋屋書店
平町五町目（工町通）

地方擴張の爲め
社員十數名募集
一、相當學力を有し神士的奮闘家來たれ
固定給外月收多大
但し希望者午前中面談
今般都合に依り長橋町四二（舊住宅）に移轉致しました
共保生命磐城監督所
福島健之

タクシーの御用命は
皆様の昭和へ!!!
『迅速、安全、親切』弊タクシーのモットーであります
倍舊の御愛顧と御聲援願ひます。
平田町
昭和タクシー
電話（サ四四）四〇番

外科　一般外科　内臓外科
性病科　X光線科
入院隨意（自炊の便あり）
元赤心堂病院
安齊外科醫院
電話四七五

◎◎◎◎◎◎◎◎
新車が入りました
貸切ノ御用命ハ
ゼヒ　三井自動車部へ
電話六八五番
乘合は　好間・合戸・澤渡方面行



吸入用酸素
純度99%
度量衡
モノサシ
マス
ハカリ
計量器
体温器
寒暖計
◎秤ノ取緒・錘糸・修覆致シマス
◎寫眞材料一式
開内藥局
電話四〇番

歯科
平町古鍛冶町九一
神谷歯科醫院
神谷辰夫